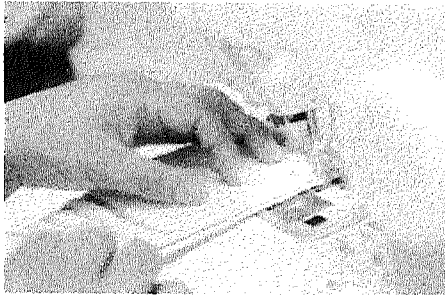


被災地のお母ちゃんたちに、手仕事を。

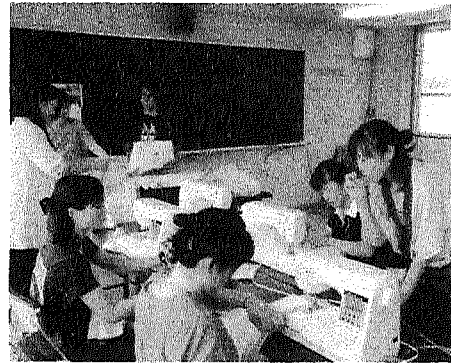
園児エプロンプロジェクト



宮城県気仙沼市の女性達が、園児用エプロンを縫っています。

津波で多くのものを失ったお母ちゃん達。得意な手仕事ミシンで何かを作りたいと、強い意思と笑顔で頑張っておられます。

そこで、保育園などで使う園児用エプロンを縫ってもらい、副収入として支援させていただいております。また「働くこと」や「誰かのために」といったいきがいを生みだし元気を取りもどしてもらおうと活動しています。



価格：一枚700円(税込み)

2016年7月31日まで

◇ごあいさつ◇

この度は園児エプロンをご購入いただき誠にありがとうございます。

私は実家が石巻で、姪（当時小6年生）を3月11日の津波で亡くしました。実家も被災し、悲しみのなか、震災で苦しむ人達のために何かをしたいと思っていました。そこでこのプロジェクトを発案いたしました。多くの方のご支援をいただき、被災地での手仕事支援として、このプロジェクトが実現いたしました。忙しい園児ママは助かるし、被災地のお母ちゃんたちの副収入になる・・・双方が幸せになれる新しい支援のカタチとして、全国にその輪が広がっています。被災地の復興はまだ道半ばです。今後も継続支援として、みなさまのご支援をいただければと思います。どうぞ宜しくお願いいたします。



園児エプロンプロジェクト 代表 大坂 裕子

<園児エプロンプロジェクト>

青葉区春日町4-28SUUT401号

お問い合わせ先 enjiapron@gmail.com